

治療費は薬代が標準額で毎月7500円ほど。消費税や診療費を含めると8000円ほどという。この金額を安いとみるか、高いとみるか。



医療ジャーナリスト

伊藤隼也が行く!

ニッポンの医療現場 第25回

“生活の質”を高める医療VI 男性型脱毛症は飲み薬で治せ!

男性にとって抜け毛の悩みは深刻だが、飲み薬や頭皮につける薬の登場で、その問題は大きく改善した。育毛が期待できる飲み薬が登場して早6年。男性型脱毛症(AGA)治療はどう変わったのか。女性の薄毛の治療事情も含めて紹介しよう。

薄毛人口は1250万人
結婚・仕事にも影響

わが国の薄毛人口は1250万人あまり。なんと成人男性の4分の1にも及ぶ。このうち育毛剤など何らかの対策を取ったことのある人は650万人ほどだ。体質が大きく関わるとはいえ、たかが薄毛。と侮れない。「薄毛のせいで結婚相手が見つからない」と嘆く若い男性や、視線が気になって接客や営業もままならないというサラリーマンもいる。もちろん、なかには薄毛をまったく意に介さない人もいるが、やはりなんとかできるなら……と思う人が多いのではないだろうか。

男性の薄毛の多くは「AGA」という進行性の脱毛症だ。2010年に日本皮膚科学会が発表した「AGA診療ガイドライン」では、さまざまな対策が紹介されているが、そのうち塗り薬のミノキシジルと飲み薬のフィナステリドだけが「推奨ランクA(強く勧められる)」となっている。「実際に治療効果が明確に

認められるのは、飲み薬のフィナステリドだけです」と話すのは、東京メモリアルクリニック・平山の佐藤明男医師だ。フィナステリドが日本で発売された05年以前から個人輸入で入手、育毛治療を行っている。現在、同氏が診ているAGA患者は4500人ほど。その数は日本一だ。

佐藤医師が行う診察の流れはいたってシンプルだ。まず、受診した患者の頭髪の状態をルーペで確認し、頭頂部から写真を撮る。カメラに収めることで客観的に薄毛を確認し、治療の経過を追うことができる。顕微鏡と撮影が終わったら、フィナステリド処方して診察は終了。ストレスを溜めない、正しい洗髪の仕方を守る、節酒や禁煙といった生活指導は行わない。

「AGAは遺伝が絡む病気リスクファクターはほかに存在しません。ストレスがあるうがなからうがAGAになる人はなる。また、AGAであれば、フィナステリドで良くなります」と佐藤医師は強調する。担当編集者の知人である



Aさんの診察の様子。佐藤医師いわく「髪が細く、生えている飲み薬タイプ」といいます。

AGAは命に関わるものではない上、やめると進行するので薬を飲み続ける必要があります。育毛治療は健康保険が認められない自費診療。続けられるかどうかは、その人次第です」

髪が細く、コシがなくなるのはそのためだ。「フィナステリドにはDHTの産生に必要な酵素を阻害する作用があります。DHTが作られなくなるので、AGAが改善される。単に髪が生えるだけでなく、以前のような太く、強い髪が生えてきます」(佐藤医師)

気になる有効性は、メーカーが実施したテスト(頭頂部)では被験者の98%に進行抑制が、78%に改善が認められたという。クリニックの有効性はさらに高く、改善効果は89%ほどだ。ただし、佐藤医師が出したこの数字には、治療途中で受診しなくなった、いわゆるドロップアウトの患者は含まれていない。

「AGAは命に関わるものではない上、やめると進行するので薬を飲み続ける必要があります。育毛治療は健康保険が認められない自費診療。続けられるかどうかは、その人次第です」

薬の安全性については、副作用は全体の2%ほどで、ED(勃起障害)、肝機能障害、女性化乳房(乳房が大きくなる)などが報告されている。「EDに関しては、性欲は日々、変化するもの。ですの、副作用ではなく思い込みの作用によって生じている可能性もあります」

と佐藤医師は指摘する。診療ガイドラインではミノキシジルも推奨されているが、こちらはどうか。「ミノキシジルはDHTに作用する薬ではないので、持続効果はほとんどなく、そういう報告も海外からは出ています。当院ではフィナステリドを一定期間用いても効果が現れにくい例、あるいは若い方の重症AGAの例だけに、併用しています」(佐藤医師)

女性のAGAに飲み薬を使うことも

女性にとっても薄毛は重大な問題だ。現在、フィナステリドは女性には用いる

ことが認められていないが、佐藤医師は女性のAGAにもフィナステリドが有効と考えている。胎児に影響を及ぼす危険性があることから妊娠をしていないかなどを事前に診断、インフォームドコンセントの上で用いているが、効いている実感があるようだ。

AGAのように医学の進歩で深刻な悩みが解決するのは朗報だ。世の中には「育毛・増毛」を謳った商品サービスは多いが、佐藤医師の言うように科学的に効果が認められているのはフィナステリドだけだ。患者として無駄な投資をしない知恵も必要だろう。



診察では、希望者には別途費用がかかるが毛髪の太さを測る検査も行う。頭頂付近から50本ほど切り、その根元を測定する